

2014年2月27日

エフセキュア Linux セキュリティ フル エディション / コマンドライン エディションの新メジャーバージョンをリリース

エフセキュア株式会社（本社：東京都港区、カントリーマネージャ：アリエン ヴァン ブロックランド、以下 エフセキュア）は、Linux サーバ OS 向けセキュリティ対策の「エフセキュア Linux セキュリティ フル エディション」および「エフセキュア Linux セキュリティ コマンドライン エディション」の新しいメジャーバージョンとなる、Ver10.00 をリリース致しました。Redhat Enterprise Linux6.5 や CentOS6.5、Debian7.0、Ubuntu12.04 などの最新の OS へ対応を行いました。

Linux の利用は、Windows や Unix の代替というだけでなく、クラウドの基盤としても増え続けています。Linux の利用の増加で、そこを標的にするマルウェアや侵入などの攻撃が今後拡大することが懸念されます。Linux のセキュリティ対策が OS の新しいバージョンに対応することで、新しい OS 利用の一助となり、OS 自身の最新のセキュリティ機能との相乗効果となることが期待されます。

なお本年後半には、新しい検査エンジンを搭載し、パフォーマンスと検知率の更なる向上を図った新バージョンのリリースも予定しています。

2 種類のエディション

エフセキュアでは、用途に応じ 2 種類の Linux サーバ保護ソリューションを提供します。いずれも、Linux サーバへの不正侵入を防ぎます。

「エフセキュア Linux セキュリティ フル エディション」は、Linux へのマルウェア感染や Linux を踏み台にしたマルウェアの拡散を防ぐだけでなく、外部からの改ざんを防ぐ機能を提供し、Linux を総合的に保護します。ポリシーマネージャを利用した集中管理にも対応し、多くのサーバを少ないコストでしっかりと管理できます。

「エフセキュア Linux セキュリティ コマンドライン エディション」は、Linux OS の管理者が親しみやすいコマンドベースのインターフェースを備えたアンチウイルス製品です。コマンドライン上で全ての操作を完了できるので、他のプログラムやシェルスクリプトから呼び出して使うことができ、ソフトウェア組み込みに最適です。

*エフセキュアの社名、ロゴ、製品名は F-Secure Corporation の登録商標です。

*本文中に記載された会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

エフセキュア株式会社 会社概要



<http://www.f-secure.co.jp/>

エフセキュアは、お客様が重要なアクティビティに専念できるよう、コンピュータでもスマートフォンでも、オンラインでの保護と安全をお約束します。また、バックアップを提供するとともに、重要なファイルの共有も可能にします。エフセキュアのサービスは、200 以上の通信事業者を通じて世界で提供されており、数百万のホームユーザ、ビジネスユーザから信頼を受けています。1988 年創業のエフセキュアは、NASDAQ OMX Helsinki Ltd に上場しています。

エフセキュア株式会社は、エフセキュア社 100%出資の現地法人として設立され、以降、増収を続けながら順調に企業規模を拡大しており、2009 年 5 月に日本法人設立満 10 周年を迎えました。

会 社 名:	エフセキュア株式会社
カントリーマネージャ:	アリエン・ヴァン・ブロックランド
所 在 地:	〒107-0052 東京都港区赤坂 2-11-7 ATT 新館 6F
設 立:	1999 年 5 月
事業内容:	セキュリティ関連製品・サービスの販売およびサポート

本件に関するお問合せ先

エフセキュア株式会社

マーケティング部

Tel: 03-5545-8942 Fax: 03-5545-8945

Email: japan@f-secure.co.jp

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-11-7 ATT 新館 6F

URL: <http://www.f-secure.co.jp/>

Blog: <http://blog.f-secure.jp/>